

学 年

高

漢字の書きまちがいをなおそう (5年編1)

年 組 氏名

☆ 次の文に使われている漢字には、一つまちがいがありません。まちがっている部分に―線をひき、文の内容にふさわしい漢字を()の中に書きましょう。

① 外国との望役を増やす。
がいこく ぼうえき ふ

② 液虫と害虫に分ける。
えきちゅう がいちゅう わ

③ 夜体が固体に変化する。
えきたい こたい へんか

④ オーケストラの園そうを聞きに行く。
えん き い

⑤ 応救手当で一命をとりとめた。
おうきゆうてあて いちめい

⑥ 家と学校を住複する。
いえ がっこう おうふく

()

()

()

()

()

()

()

()

()

()

()

()

学 年

高

漢字の書きまちがいをなおそう (5年編1)

年 組 氏名

☆ 次の文に使われている漢字には、一つまちがいがありません。まちがっている部分に―線をひき、文の内容にふさわしい漢字を()の中に書きましょう。

① 外国との望^{ぼう}役^{えき}を増^ふやす。

(貿易)

② 液^{えき}虫^{ちゅう}と害虫^{がいちゅう}に分^わける。

(益虫)

③ 夜^{えき}体^{たい}が固^こ体^{たい}に変^{へん}化^かする。

(液体)

④ オーケストラの園^{えん}そ^うを聞^きき^いに行く。

(演)

⑤ 応^{おう}救^{きゆう}手^て当^てで一^{いち}命^{めい}をとりとめた。

(応急)

⑥ 家^{いえ}と学^{がっ}校^{こう}を住^お複^うする。

(往復)

学 年
高

漢字の書きまちがいをなおそう (5年編2)

年 組 氏名

☆ 次の文に使われている漢字には、一つまちがいがありません。まちがっている部分に―線をひき、文の内容にふさわしい漢字を()の中に書きましょう。

① 梅並木を見学に行く。
さくらなみき けんがく い

② 小学校の恩士に会いに行く。
しょうがっこう おんし あ い

③ 外国に行く許科をもらおう。
がいこく い きよか

④ 学習発表会用の化面を作る。
がくしゅうはっぴょうかいよう かめん つく

⑤ 価各を下げて売り出す。
かかく さ う だ

⑥ 銀画系の写真を見る。
ぎんがけい しゃしん み

()

()

()

()

()

()

()

()

()

()

()

()

学 年
高

漢字の書きまちがいをなおそう (5年編2)

年 組 氏名

☆ 次の文に使われている漢字には、一つまちがいがありません。まちがっている部分に―線をひき、文の内容にふさわしい漢字を()の中に書きましょう。

① 梅並木を見学に行く。

(桜)

② 小学校の恩士に会いに行く。

(恩師)

③ 外国に行く許可をもらう。

(許可)

④ 学習発表会用の化面を作る。

(仮面)

⑤ 価格を下げて売り出す。

(価格)

⑥ 銀画系の写真を見る。

(銀河系)

学 年

高

漢字の書きまちがいをなおそう (5年編3)

年 組 氏名

☆ 次の文に使われている漢字には、一つまちがいがありません。まちがっている部分に―線をひき、文の内容にふさわしい漢字を()の中に書きましょう。

① 急行列車が通貨する。
きゆうこうれつしゃ つうか

② 年画状を印刷に出す。
ねんがじょう いんさつ だ

③ 病気が全開する。
びょうき ぜんかい

④ テストの正回に○をつける。
せいかい

⑤ 安全を覚認して通る。
あんぜん かくにん とお

⑥ 品物のお金を前額払う。
しなもの かね ぜんがくはら

()

()

()

()

()

()

()

()

()

()

()

()

学 年

高

漢字の書きまちがいをなおそう (5年編3)

年 組 氏名

☆ 次の文に使われている漢字には、一つまちがいがありません。まちがっている部分に―線をひき、文の内容にふさわしい漢字を()の中に書きましょう。

きゆうこうれつしや つうか

① 急行列車が通貨する。

(通過)

ねんがじよう いんさつ だ

② 年画状を印刷に出す。

(年賀状)

びようき ぜんかい

③ 病気が全開する。

(全快)

せいかい

④ テストの正回に○をつける。

(正解)

あんぜん かくにん とお

⑤ 安全を覚認して通る。

(確認)

しなもの かね ぜんがくはら

⑥ 品物のお金を前額払う。

(全額)

学 年

高

漢字の書きまちがいをなおそう (5年編4)

年 組 氏名

☆ 次の文に使われている漢字には、一つまちがいがありません。まちがっている部分に―線をひき、文の内容にふさわしい漢字を()の中に書きましょう。

① 駅えきで朝干ちようかんを買かう。

② 新館線しんかんせんに乗のって旅行りょこうに行く。

③ 成なれた手てつきで料理りょうりをつくる。

④ 魚岩ぎよがんレンズで景色けしきを写うつす。

⑤ 期本きほん的なことまながらを学まなぶ。

⑥ ユニセフに多額たがくの記付きふをする。

()

()

()

()

()

()

()

()

()

()

()

()

学 年
高

漢字の書きまちがいをなおそう（5年編4）

年 組 氏名

☆ 次の文に使われている漢字には、一つまちがいがありません。まちがっている部分に―線をひき、文の内容にふさわしい漢字を（ ）の中に書きましょう。

① 駅えきで朝干ちようかんを買かう。

（ 朝刊 ）

② 新館線しんかんせんに乗のって旅行りようりに行く。

（ 新幹線 ）

③ 成なれた手てつきで料理りようりをつくる。

（ 慣 ）

④ 魚岩ぎよがんレンズで景色けしきを写うつす。

（ 魚眼 ）

⑤ 期本きほん的なことてきがらを学まなぶ。

（ 基本的 ）

⑥ ユニセフに多額たがくの記付きふをする。

（ 寄付 ）

学 年

高

漢字の書きまちがいをなおそう (5年編5)

年 組 氏名

☆ 次の文に使われている漢字には、一つまちがいがありません。まちがっている部分に―線をひき、文の内容にふさわしい漢字を()の中に書きましょう。

① 学校の記則を守る。
がっこう きそく まも

② 外国に行つて義術を学ぶ。
がいこく い ぎじゆつ まな

③ 国民の義務を課たす。
こくみん ぎむ は

④ 台風で川が逆留する。
たいふう かわ ぎやくりゆう

⑤ 水永で体をきたえる。
すいえい からだ

⑥ 進級の役員の引きつぎをする。
しんきゆう やくいん ひ

()

()

()

()

()

()

()

()

()

()

()

()

学 年
高

漢字の書きまちがいをなおそう (5年編5)

年 組 氏名

☆ 次の文に使われている漢字には、一つまちがいがありません。まちがっている部分に―線をひき、文の内容にふさわしい漢字を()の中に書きましょう。

① 学校がっこうの記則きそくを守まもる。

(規則)

② 外国がいこくに行いって義術ぎじゆつを学まなぶ。

(技術)

③ 国民こくみんの義務ぎむを課はたす。

(果)

④ 台風たいふうで川かわが逆留ぎやくりゆうする。

(逆流)

⑤ 水永すいえいで体からだをきたえる。

(水泳)

⑥ 進級しんきゆうの役員やくいんの引きつぎをすひる。

(新旧)

学 年

高

漢字の書きまちがいをなおそう（5年編6）

年 組 氏名

☆ 次の文に使われている漢字には、まちがいがありません。一つまちがっている部分に―線をひき、文の内容にふさわしい漢字を（ ）の中に書きましょう。

むかし じゅうきよ はっけん

① 昔の往居を発見する。

くに くに きょうかいせん き

② 国と国の鏡界線を定める。

へいきんてん

③ テストの平均点をだす。

あそ きんし

④ あぶない遊びを禁止する。

ぶん くとうてん ただ

⑤ 文の区読点を正しくうつ。

とり む ひがし と

⑥ 鳥の郡れが東へ飛んでいく。

()

()

()

()

()

()

()

()

()

()

()

()

学 年

高

漢字の書きまちがいをなおそう (5年編6)

年 組 氏名

☆ 次の文に使われている漢字には、一つまちがいがありません。まちがっている部分に―線をひき、文の内容にふさわしい漢字を()の中に書きましょう。

① 昔の往居を発見する。
むかし じゅうきよ はっけん

(住居)

② 国と国の鏡界線を定める。
くに くに きょうかいせん き

(境界線)

③ テストの平均点をだす。
へいきんてん

(平均点)

④ あぶない遊びを禁止する。
あそ きんし

(禁止)

⑤ 文の区読点を正しくうつ。
ぶん くとうてん ただ

(句読点)

⑥ 鳥の郡れが東へ飛んでいく。
とり む ひがし と

(群)

学 年

高

漢字の書きまちがいをなおそう (5年編7)

年 組 氏名

☆ 次の文に使われている漢字には、一つまちがいがありません。まちがっている部分に―線をひき、文の内容にふさわしい漢字を()の中に書きましょう。

① 会社かいしゃを計営けいえいする。

② 正潔感せいけつかんのある工場こうじょう。

③ 有利ゆうりな常件じょうけんで仕事しごとをする。

④ 乗車卷じょうしゃけんを買かって入場にゅうじょうする。

⑤ 生命保健せいめいほけんに入はいる。

⑥ 漢字かんじの險定けんていを受うける。

()

()

()

()

()

()

()

()

()

()

()

()

学 年

高

漢字の書きまちがいをなおそう (5年編7)

年 組 氏名

☆ 次の文に使われている漢字には、一つまちがいがありません。まちがっている部分に―線をひき、文の内容にふさわしい漢字を()の中に書きましょう。

① 会社を計営する。

(経営)

② 正潔感のある工場。

(清潔感)

③ 有利な常件で仕事をす。

(条件)

④ 乗車券を買って入場する。

(乗車券)

⑤ 生命保健に入る。

(生命保険)

⑥ 漢字の検定を受ける。

(検定)

学 年

高

漢字の書きまちがいをなおそう (5年編8)

年 組 氏名

☆ 次の文に使われている漢字には、一つまちがいがありません。まちがっている部分に―線をひき、文の内容にふさわしい漢字を()の中に書きましょう。

① 決められた期根がくる。
き きげん

② 努力して夢を实原する。
どりよく ゆめ じつげん

③ 湖の水が現象する。
みずうみ みず げんしょう

④ 不注意は大きな自己につながる。
ふちゆうい おお じこ

⑤ 一人ひとりの固性を大切にする。
ひとり こせい たいせつ

⑥ 虫から植物を保誤する。
むし しょくぶつ ぼご

() () () () () ()

学 年
高

漢字の書きまちがいをなおそう (5年編8)

年 組 氏名

☆ 次の文に使われている漢字には、一つまちがいがありません。まちがっている部分に―線をひき、文の内容にふさわしい漢字を()の中に書きましよう。

① 決められた期根がくる。

(期限)

② 努力して夢を実原する。

(実現)

③ 湖の水が現象する。

(減少)

④ 不注意は大きな自己につながる。

(事故)

⑤ 一人ひとりの固性を大切にする。

(個性)

⑥ 虫から植物を保誤する。

(保護)

学 年
高

漢字の書きまちがいをなおそう (5年編9)

年 組 氏名

☆ 次の文に使われている漢字には、一つまちがいがありません。まちがっている部分に―線をひき、文の内容にふさわしい漢字を()の中に書きましょう。

① 校果的な練習をする。
こうかてき れんしゅう

② ぶ熱い本をしつかり読む。
あつほん よ

③ 田畑を孝して野菜を作る。
たはた たがや やさい つく

④ 高山から金をほり出す。
こうざん きん ほりだす

⑤ 建物の講造を考える。
たてもの こうぞう かんが

⑥ おもちやのしくみに興身を持つ
きょうみ も

()

()

()

()

()

()

()

()

()

()

()

()

学 年
高

漢字の書きまちがいをなおそう (5年編9)

年 組 氏名

☆ 次の文に使われている漢字には、一つまちがいがありません。まちがっている部分に―線をひき、文の内容にふさわしい漢字を()の中に書きましょう。

① 校果こうか的な練習れんしゅうをする。

(効果的)

② ぶ熱あつい本ほんをしつかり読よむ。

(厚)

③ 田畑たはたを孝たがやして野菜やさいを作つくる。

(耕)

④ 高山こうざんから金きんをほり出だす。

(鉾山)

⑤ 建物たてものの講造こうぞうを考かんがえる。

(構造)

⑥ おもちやのしくみに興身きょうみを持もつ

(興味)

学 年
高

漢字の書きまちがいをなおそう (5年編10)

年 組 氏名

☆ 次の文に使われている漢字には、一つまちがいがありません。まちがっている部分に―線をひき、文の内容にふさわしい漢字を()の中に書きましょう。

① 有名な小説家の公演を聞きに行く。

ゆうめい しょうせつか こうえん き

() ()

② 塩と砂糖を曲げる。

しお さとう ま

() ()

③ 火星の表面を調作する。

かせい ひょうめん ちょうさ

() ()

④ くずれた建物を最建する。

たてもの さいけん

() ()

⑤ 天才を防ぐ努力をする。

てんさい ふせ どりよく

() ()

⑥ 事故から才子を守る。

じこ さいし まも

() ()

学 年
高

漢字の書きまちがいをなおそう (5年編10)

年 組 氏名

☆ 次の文に使われている漢字には、一つまちがいがありません。まちがっている部分に―線をひき、文の内容にふさわしい漢字を()の中に書きましよう。

① 有名な小説家の公演を聞きに行く。

(講演)

② 塩と砂糖を曲ぜる。

(混)

③ 火星の表面を調作する。

(調査)

④ くずれた建物を最建する。

(再建)

⑤ 天才を防ぐ努力をする。

(天災)

⑥ 事故から才子を守る。

(妻子)